<プレスリリース>

2026年10月16日
株式会社ビジュアルボイス

旅の始まりと終わりに、世界をめぐる感動を。
空港のスキマ時間を「シネマトラベル」に変える事業提携がスタート
ビジュアルボイス×沖縄・那覇空港「ファミンチュシアター」
クリエイタープラットフォームLIFE LOG BOXから調達の
ショートフィルム配給を11月より上映！

2028年SSFF & ASIA 30周年に向け映画祭の沖縄開催の構想も始動

フライト前の待ち時間や旅の合間に、世界中の物語を旅する新たなエンターテインメント体験を――。
米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際ショートフィルムフェスティバル「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（SSFF & ASIA）」を展開する株式会社ビジュアルボイス（本社：東京都渋谷区、代表取締役：別所哲也）は、有限会社チャオジャパントレーディング（所在地：沖縄県那覇市、取締役：洲鎌一馬）が運営・管理する那覇空港内「ファミンチュシアター」への短編映画コンテンツの継続的な提供を開始し、事業提携することをお知らせいたします。

URL https://tabinchu-cinema.com/

提携内容の一つとして、2026年11月1日（日）より那覇空港旅客ターミナルビル内「ファミンチュシアター」にて、SSFF & ASIAのグランプリ＝ジョージ・ルーカスアワード受賞作『破れたパンティストッキング』や、地元・沖縄で活動する監督による沖縄の伝統舞踊をモチーフに描く『おかあの羽衣』など、世界・日本の厳選されたショートフィルムの常設上映がスタートします。
第一弾となる作品は全て日本語、英語の字幕付きで上映され、空港という旅の拠点において、国内旅行者のみならず海外からの来訪者へも、限られた時間を上質かつスマートに彩る「シネマトラベル」体験を提供します。移動の合間のスキマ時間に、10分や15分といった深い感動と出会える新たな滞在価値を提案してまいります。
さらに両社は、ブロックチェーンに連動した次世代型クリエイタープラットフォーム「LIFE LOG BOX（ライフログボックス）」（運営：ビジュアルボイス）のオンラインシネママーケットからの作品配給を展開するとともに、2028年に迎える「SSFF & ASIA」30周年に向け、沖縄での映画祭開催も視野に入れた中長期的なパートナーシップを推進してまいります。

1.　旅の拠点・那覇空港で楽しむ新たな体験「シネマトラベル」

～フライト前のひとときに、上質でスマートな映画体験を～
那覇空港内「ファミンチュシアター」にて展開される本取り組みでは、飛行機の搭乗前や乗り継ぎなどの待ち時間に、短時間で深い感動や驚きに出会えるショートフィルム（短編映画）の魅力をお届けします。
従来の映画鑑賞のように長時間を拘束されることなく、フライト前後の限られた時間を洗練されたひとときに変える――。
旅の拠点である空港だからこそ実現する、スマートで上質な「シネマトラベル」という新しい滞在価値とエンターテインメント体験をご提案いたします。

■上映施設および事業概要
上映開始日：2026年11月1日（日）よりスタート（予定）
上映場所：那覇空港旅客ターミナルビル 国内線エリア3階（3N-01）「ファミンチュシアター」
上映内容：毎月3プログラム（各プログラム約30分／月間計4～6作品程度）を毎月ラインナップを変更しながら継続的に上映

■2026年11月 上映作品ラインナップ（オープニングプログラム）
初月となる11月は、「SSFF & ASIA 2025」のグランプリ受賞作をはじめ、沖縄を舞台にしたドラマ、世界中で高い評価を得た注目のショートフィルムなど、多様な5作品（3プログラム）を一挙にお届けします。

【プログラム1】

『破れたパンティーストッキング』（原題：Pantyhose）
監督：Fabian Munsterhjelm / 制作国：フィンランド / 2024年 / 14分半
特記：SSFF & ASIA 2025 グランプリ受賞作品
あらすじ：大事なイベントに向かおうと家を出る直前、彼女のパンティストッキングに穴が！焦るカップルの日常と可笑しさを描いた現代ドラマ。

『見えない本音』（原題：Uberlinks）
監督：Robert Hospyan / 制作国：フランス / 2022年 / 14分
あらすじ：超能力者専用のマッチングサイトで出会ったクロードとマヘリア。「透明になれたら何をする？」という問いをきっかけに交錯する恋を描いたロマンティックコメディ。

【プログラム2】

『おかあの羽衣』
監督：平 一紘 / 制作国：日本（沖縄） / 2022年 / 21分29秒
出演：服部 樹咲、川島 鈴遥、池田 航、ゴリ（ガレッジセール）、
　　尾野 真千子
あらすじ：将来への漠然とした不安を抱える瑠璃が、母親の過去を知ることで自身のルーツと向き合っていく、沖縄・塩屋湾を舞台にした心温まるドラマ。

『希望への光』（原題：Glimmer of Hope）
監督：Sophia Tamaro / 制作国：ドイツ / 2023年 / 5分
あらすじ：スーパーのレジ待ちで泣き出す赤ん坊をあやそうと、
見知らぬ女性たちが不機嫌なレジ係の目を盗み、それぞれの
母国語で童謡を歌い始めるショートドラマ。

【プログラム3】

『コーダ』（原題：CODA）
監督：Erika Davis Marsh / 制作国：アメリカ / 2019年 / 24分
あらすじ：耳の不自由な両親を持つダンサーのアレックス。ろうあ者のダンサーとの出会いを通じて、自分自身の内なる声をダンスで表現する喜びを取り戻していくヒューマンドラマ。

2. 次世代のクリエイタープラットフォーム「LIFE LOG BOX」との連動配給

～Web3技術を活用し、クリエイターとファンをつなぐ新しい循環を構築～

本提携では、単なる施設での映像上映にとどまらず、ブロックチェーン基盤と
連動した次世代型クリエイタープラットフォーム「LIFE LOG BOX」の
オンラインシネママーケットからショートフィルム作品の配給を展開いたします。
デジタル技術を活用した作品の権利管理や還元プロセスの透明化を図り、
世界中のクリエイターの作品が適正に評価・展開される持続可能な
配給エコシステムを、ファミンチュシアターとの取り組みから発信してまいります。
https://lifelogbox.com/

3. 今後の展望：2028年「SSFF & ASIA」30周年に向けた沖縄開催構想

～映画祭の節目に向け、沖縄での文化的パートナーシップを強化～

ビジュアルボイスと沖縄・那覇空港「ファミンチュシアター」は、常設的な
ショートフィルム上映を通じて地域における映画文化の裾野を広げるとともに、
2028年に迎える「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」の
30周年に向け、沖縄での映画祭開催を視野に入れた取り組みを
推進してまいります。
アジアのハブとして多様な文化が交差する沖縄の地において、
国際的な映画文化の交流と地域の活性化に貢献してまいります。

4. 企業概要

■株式会社ビジュアルボイス
代表者：代表取締役 別所哲也
事業内容：米国アカデミー賞公認「SSFF & ASIA」の企画・運営、
映像コンテンツの企画・製作・配給・イベント展開、
クリエイタープラットフォーム「LIFE LOG BOX」の運営等。 https://v-voice.jp/

■有限会社チャオジャパントレーディング
代表者：取締役 洲鎌一馬
事業内容：那覇空港内「ファミンチュシアター」の運営・管理を
はじめとする観光・メディア関連事業等。 https://tabinchu.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社ビジュアルボイス／ショートショート フィルムフェスティバル & アジア PR担当：田中 press@shortshorts.org
画像のダウンロード：
https://drive.google.com/drive/folders/1MuE4UVvMPVYrurHTMd3P6iX6EyjMZ-pY?usp=sharing